



## 2024年7月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年3月15日

上場会社名 株式会社 アルデプロ

上場取引所 東

コード番号 8925 URL <https://www.ardepro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椎塚 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長兼企画本部長 (氏名) 荻坂 昌次郎 TEL 03-5367-2001

四半期報告書提出予定日 2024年3月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年7月期第2四半期の連結業績(2023年8月1日～2024年1月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第2四半期	2,312	20.2	1,913		2,238		3,706	
2023年7月期第2四半期	2,897		476		255		188	

(注)包括利益 2024年7月期第2四半期 3,706百万円 ( %) 2023年7月期第2四半期 188百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期第2四半期	116.75	
2023年7月期第2四半期	5.95	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年7月期第2四半期	17,496	4,562	26.1
2023年7月期	19,158	8,747	45.7

(参考)自己資本 2024年7月期第2四半期 4,562百万円 2023年7月期 8,747百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年7月期		0.00		15.00	15.00
2024年7月期		0.00			
2024年7月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年7月期の連結業績予想(2023年8月1日～2024年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,744	28.4	1,027		1,496		2,614		82.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1 社 (社名) 株式会社SK開発、除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年7月期2Q	31,762,415 株	2023年7月期	33,723,415 株
期末自己株式数	2024年7月期2Q	21,266 株	2023年7月期	1,976,895 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年7月期2Q	31,744,846 株	2023年7月期2Q	31,752,134 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、足踏みがみられるものの、緩やかに回復しております。先行きについては、雇用・所得環境が改善するなか、各種政策の効果もあり緩やかな回復が続くものと期待されますが、世界的な金融引き締めの影響や中国経済の先行き不安など海外景気の下振れがわが国経済に与える影響が懸念されます。

こうした状況下、当社グループは東京都心部をはじめとする首都圏や関西地区を中心に権利調整案件や収益用不動産などの販売用不動産の売却活動及び仕入活動を進めてまいりました。一方、2023年11月30日付で当社株式が株式会社東京証券取引所から特設注意市場銘柄に指定されて以降、少なからず、仕入、売却活動、資金調達等にマイナス影響が出てきており、今後の仕入経費等、必要資金の確保が必要なため、資金回収を優先事項として、在庫の早期売却に努めてまいりましたが、想定どおりの金額での成約に至りませんでした。また、売上原価に販売用不動産評価損15億8百万円、販管費に社外調査委員会の調査費用や訂正有価証券報告書作成費用等2億51百万円、営業外費用に貸倒引当金繰入額1億13百万円、特別損失にのれんの減損損失7億16百万円等を計上いたしました。

以上から、売上高は23億12百万円（前年同期比20.2%減）、営業損失は19億13百万円（前年同期は4億76百万円の営業利益）、経常損失は22億38百万円（前年同期は2億55百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は37億6百万円（前年同期は1億88百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

当第2四半期連結累計期間における各事業の種類別セグメントの概況は次のとおりであります。

#### ①不動産再活事業

上記のとおり、首都圏や関西地区に所在する販売用不動産を売却いたしました。また、販売用不動産の評価損を計上しました。

以上から、不動産再活事業の売上高は19億86百万円（同27.6%減）、営業損失は15億60百万円（前年同期は6億48百万円の営業利益）となりました。

#### ②不動産賃貸収益等事業

不動産賃貸収益等事業は、当社グループが保有する不動産物件に係る受取賃料収入や収入手数料等で構成されております。不動産賃貸収益等事業の売上高は3億26百万円（同111.5%増）、営業利益は2億80百万円（同99.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は168億58百万円（前連結会計年度末は167億79百万円）となりました。主な内訳としては、現金及び預金が16億75百万円（同39億28百万円）、販売用不動産が145億97百万円（同123億83百万円）などです。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、6億38百万円（同23億79百万円）となりました。主な内訳としては、のれんが1億60百万円（同9億9百万円）、長期貸付金が8億16百万円（同8億16百万円）、繰延税金資産が44百万円（同7億16百万円）などです。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、78億82百万円（同50億41百万円）となりました。主な内訳としては、短期借入金が3億50百万円（同5億円）、1年内返済予定の長期借入金が68億24百万円（同31億30百万円）などです。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、50億51百万円（同53億70百万円）となりました。主な内訳としては、長期借入金が48億77百万円（同52億39百万円）などです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、45億62百万円（同87億47百万円）となりました。主な内訳としては、資本金が24億28百万円（同24億28百万円）、資本剰余金が2億94百万円（同2億94百万円）、利益剰余金が18億51百万円（同70億33百万円）、自己株式が△10百万円（同△10億8百万円）などです。以上の結果、自己資本比率は

26.1% (同45.7%) となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は15億74百万円(前第2四半期連結累計期間末は12億84百万円)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは48億64百万円の減少(前第2四半期連結累計期間は91億19百万円の減少)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純損失が29億88百万円(前年同期は2億55百万円の税金等調整前四半期純利益)、棚卸資産の増減額が22億13百万円の増加(同88億72百万円の増加)などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは48百万円の減少(同6億22百万円の減少)となりました。これは主に、その他(信用組合の出資金の取得による支出)の53百万円の減少(前年同期は34百万円の減少)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは26億60百万円の増加(同82億73百万円の増加)となりました。これは主に、短期借入金の純増減が1億30百万円の増加(同17億34百万円の増加)、長期借入による収入45億29百万円(同83億10百万円の収入)、長期借入金の返済による支出15億25百万円(同11億38百万円の支出)などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月1日付で発表した2024年7月期通期業績予想値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,928,407	1,675,418
販売用不動産	12,383,486	14,597,192
その他	467,208	585,801
貸倒引当金	—	△129
流動資産合計	16,779,102	16,858,282
固定資産		
有形固定資産	117,973	117,494
無形固定資産		
のれん	909,509	160,852
その他	4,044	3,533
無形固定資産合計	913,554	164,386
投資その他の資産		
その他	1,901,181	1,023,044
貸倒引当金	△552,961	△666,352
投資その他の資産合計	1,348,219	356,692
固定資産合計	2,379,747	638,572
資産合計	19,158,849	17,496,855
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	500,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	3,130,139	6,824,466
預り金	94,950	6,750
未払法人税等	412,644	10,801
賞与引当金	—	9,750
その他	903,907	680,310
流動負債合計	5,041,642	7,882,078
固定負債		
長期借入金	5,239,336	4,877,505
退職給付に係る負債	28,013	29,433
繰延税金負債	102,814	144,866
固定負債合計	5,370,164	5,051,805
負債合計	10,411,806	12,933,884
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,428,102	2,428,102
資本剰余金	294,072	294,072
利益剰余金	7,033,803	1,851,406
自己株式	△1,008,934	△10,610
株主資本合計	8,747,043	4,562,971
純資産合計	8,747,043	4,562,971
負債純資産合計	19,158,849	17,496,855

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年8月1日 至2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年8月1日 至2024年1月31日)
売上高	2,897,384	2,312,534
売上原価	2,063,024	3,280,824
売上総利益	834,359	△968,290
販売費及び一般管理費	357,774	944,811
営業利益又は営業損失(△)	476,585	△1,913,101
営業外収益		
受取利息	1,319	1,314
未払配当金除斥益	—	1,544
敷金及び保証金清算益	—	6,750
その他	2,787	3,695
営業外収益合計	4,107	13,305
営業外費用		
支払利息	92,002	145,743
支払手数料	120,461	47,831
消費税相殺差損	2,875	31,831
持分法による投資損失	9,469	—
貸倒引当金繰入額	—	113,391
雑損失	862	—
営業外費用合計	225,671	338,797
経常利益又は経常損失(△)	255,020	△2,238,593
特別損失		
減損損失	—	716,430
上場違約金	—	28,800
子会社清算損	—	4,465
特別損失合計	—	749,695
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	255,020	△2,988,288
法人税、住民税及び事業税	72,158	4,710
法人税等調整額	△6,057	713,188
法人税等合計	66,101	717,899
四半期純利益又は四半期純損失(△)	188,919	△3,706,188
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△100
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	188,919	△3,706,088

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	188,919	△3,706,188
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△283	—
その他の包括利益合計	△283	—
四半期包括利益	188,635	△3,706,188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	188,635	△3,706,088
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△100



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	255,020	△2,988,288
減価償却費	1,380	2,174
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,367	9,750
減損損失	—	716,430
のれん償却額	—	32,227
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	113,520
子会社清算損益(△は益)	—	4,465
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	888	1,420
受取利息及び受取配当金	△1,320	△1,314
支払利息	92,002	145,743
持分法による投資損益(△は益)	9,469	—
支払手数料	120,461	47,765
棚卸資産の増減額(△は増加)	△8,872,621	△2,213,706
前渡金の増減額(△は増加)	△24,250	30,000
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△33,291	60,528
未払消費税等の増減額(△は減少)	△372,133	△49,430
前受金の増減額(△は減少)	—	67,950
預り金の増減額(△は減少)	△38,479	△88,200
その他の流動負債の増減額(△は減少)	249,027	△278,017
その他	△1,107	△42,625
小計	△8,604,586	△4,429,608
利息及び配当金の受取額	1,320	1,314
利息の支払額	△123,177	△149,086
法人税等の支払額	△392,648	△287,059
営業活動によるキャッシュ・フロー	△9,119,091	△4,864,440
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△121,004	△100,000
定期預金の払戻による収入	170,004	100,000
有形固定資産の取得による支出	△508	△1,184
子会社株式の売却による収入	—	5,534
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△226,922	—
貸付けによる支出	△410,000	—
その他	△34,250	△53,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△622,680	△48,649
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,734,200	130,339
長期借入れによる収入	8,310,337	4,529,894
長期借入金の返済による支出	△1,138,850	△1,525,504
配当金の支払額	△630,855	△472,942
自己株式の取得による支出	△1,483	△1,785
その他	—	100
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,273,348	2,660,101
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,468,424	△2,252,988
現金及び現金同等物の期首残高	2,753,338	3,827,407
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,284,914	1,574,418

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年9月29日開催の取締役会決議に基づき、2023年10月31日付で、自己株式1,961,000株の消却を実施しております。これにより、当第2四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ1,000,110千円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間において親会社株主に帰属する四半期純損失3,706,088千円を計上いたしました。以上の結果、当第2四半期連結会計期間末において利益剰余金が1,851,406千円、自己株式が△10,610千円となっております。

(重要な後発事象)

(当社株式の監理銘柄(審査中)の指定について)

当社は、株式会社東京証券取引所より、2024年2月15日付で監理銘柄(審査中)に指定されました。

- ① 監理銘柄(審査中)指定期間：2024年2月15日(木)から株式会社東京証券取引所が当社株式について上場廃止基準に該当するかどうかを認定した日まで。
- ② 理由：内部管理体制等について改善の見込みがなくなると株式会社東京証券取引所が認める場合に該当するおそれがあると認められるため。